年間授業計画

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教 科： 外国語　　科 目： 英語コミュニケーションⅢ　　単位数： 4 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（１組：齋藤 ）（２組：近藤 （３組：青木 ）（４組：近藤 ）（５組：原 ）（６組：青木 ）（７組：齋藤 ）（８組：原 ）

使用教科書：（ Heartinig English communication Ⅲ ）

教科 外国語 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】 英語の学習を通じて、言語の働きや役割に関する知識を身に着け、それらを4技能において活用する技能を身に着ける。

【思考力、判断力、表現力等】 英語の学習を通じて、聞いたり読んだりしたことをもとに情報や考えを整理して適切に表現する力を身に着ける。

【学びに向かう力、人間性等】 英語の背景にある文化への理解を深めるとともに、英語の学習や活用に自律的・主体的に取り組み、英語を用いて他者や社会に関わろうとする力を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○外国語の学習を通じて、高度な言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けている。 ○外国語の音声、語彙・表現、文法を、４技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。	○場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題についてより高度な外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。	○外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ○外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話すやり取り	話すプレゼン	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	アイデンティティの概念についての情報を集め、自らのアイデンティティについて表現する。	What Makes Up Your Identity？ アイデンティティについて扱い、個人の価値を尊重し、自主及び自律の精神を養う。	○	○	○	○	○	音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、アイデンティティを形成する要素について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 Reading Strategy・語彙・文法などの理解を基に、あるな様々な自身のアイデンティティと向き合った経験について、文章の展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、自らのアイデンティティについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、将来のキャリアにつながる自らのアイデンティティについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝える技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、所属する集団における自らのアイデンティティについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝える技能を身に付けている。	○	○	○	15
	科学技術の未来予測についての情報を集め、何が最も重要な技術となりそうかについて意見を述べる。	Predicting Future Technology 未来予想について扱い、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。	○	○	○	○	○	音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、100年後の科学技術の予測について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 Reading Strategy・語彙・文法などの理解を基に、ある発明家が100年後に予測した科学技術について、文章の展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、未来の科学技術について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、未来の科学技術で最も重要なものについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝える技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、未来の科学技術で最も重要なものについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝える技能を身に付けている。	○	○	○	15
	定 期 考 査								○	○		1
	睡眠についての科学的な情報を集め、睡眠不足の解決策について述べる。	The Science of Sloop 睡眠について扱い、豊かな情操を培うとともに、健やかな身体を養うことにつなげる。	○	○	○	○	○	音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、睡眠の重要性について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 Reading Strategy・語彙・文法などの理解を基に、睡眠と記憶の関係性についてなど文章の展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、睡眠の重要性について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、睡眠不足の解決策について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝える技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、睡眠不足によって起きる問題とその解決策について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝える技能を身に付けている。	○	○	○	15
	多様性・包摂性についての情報を集め、それらを促進する方法について意見を述べる。	Diversity and Inclusion 多様性について扱い、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。	○	○	○	○	○	音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、町や企業で多様性を促進している事柄について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 Reading Strategy・語彙・文法などの理解を基に、文化的な多様性を促進するために重要なことについて、文章の展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、多様性を促進する方法について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、多様性を促進する方法について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝える技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、多様性を促進するために最も重要な要素について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝える技能を身に付けている。	○	○	○	15
	定 期 考 査								○	○		1
2学期	様々なタンパク質についての情報を集め、将来的に最もしいタンパク源は何かについて意見を述べる。	Protein Crisis（将来のタンパク源について扱い、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う。 □	○	○	○	○	○	音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、タンパク源やそれらが将来を占する問題について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 Reading Strategy・語彙・文法などの理解を基に、タンパク質の供給不足の問題と代替タンパク質について、文章の展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、将来のタンパク源について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、将来のタンパク源として最適なものについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝える技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、将来のタンパク源として最適なものについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝える技能を身に付けている。	○	○	○	20
	定 期 考 査								○	○		1
	幸せについての概念や事例に関する情報を集め、自分が考える幸せの構成要素について意見を述べる。	Different Types of Happiness（幸福論について扱い、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度などを養う。	○	○	○	○	○	音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、幸福度を測定するために用いられている要素について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 Reading Strategy・語彙・文法などの理解を基に、３カ国におけるそれぞれの人物にとっての幸せについて、文章の展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、自分の幸せにとって何が大切かについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、幸せに対する自分の考えについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝える技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、自分の幸せにとって何が大切かについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝える技能を身に付けている。	○	○	○	15
	人工知能について異なる意見を集約し、それにどの程度頼るべきかについて意見を述べる。	Pros and Cons of Utilizing AI（AIについて扱い、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。 □	○	○	○	○	○	音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、AIロボットが授業をすることへの賛否について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 Reading Strategy・語彙・文法などの理解を基に、AIを活用したデータ分析の事例と倫理的な問題について、文章の展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、AIの良い点と悪い点について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、AIの良い点と悪い点について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝える技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、社会生活においてどの程度AIに頼るべきかについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝える技能を身に付けている。	○	○	○	15
	定 期 考 査								○	○		1
3学期	聞いたり読んだりした内容を参考に、興味のある日本の伝統工芸品について特長を描写する。	Kintsugi：The Art of Embracing the Imperfect（伝統工芸品について扱い、文化を尊重し、それを育んできた環境を大切にする態度を養う。	○	○	○	○	○	音声の特徴・語彙・文法などの理解を基に、AIロボットが授業をすることへの賛否について、話の展開に注意しながら聞き取る技能を身に付けている。 Reading Strategy・語彙・文法などの理解を基に、AIを活用したデータ分析の事例と倫理的な問題について、文章の展開に注意しながら読み取る技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、AIの良い点と悪い点について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、AIの良い点と悪い点について、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく話して伝える技能を身に付けている。 学んだ内容や表現を活用し、社会生活においてどの程度AIに頼るべきかについて、情報・考え・気持ちなどを論理的に詳しく書いて伝える技能を身に付けている。	○	○	○	26
												予計
												140